

日本地学教育学会 2021 年度 第 5 回 常務委員会議事録 (案)

日 時：2022 年 5 月 18 日 (木) 18 時 00 分～19 時 30 分

場 所：Zoom による web 会議

出席者：久田健一郎，伊藤 孝，上栗伸一，小森次郎，中林俊明，西浦慎悟，澤口 隆，菅原久誠，高橋 修，内記昭彦，林 慶一，廣木義久，松本一郎，松本 現，南島正重，宮下治，吉本直弘，渡来めぐみ (計 18 名)

議 題：

1. 前回 (第 4 回) 議事録の確認

2. 2022 年度役員選挙について (米澤：澤口代)

5 月 18 日時点で、会長候補者の推薦が 1 名、評議員候補者の推薦が 8 名提出され、昨年度同様にオンライン投票システムを利用して、6 月に選挙が行なわれる事が確認された。

3. 2022 年度評議員会・総会および島根大会の準備状況について (松本一)

4. IX GeoSciEd2022 島根大会の準備状況について (松本一・澤口)

松本一郎副会長・島根大会実行委員長および澤口庶務から、2022 年度第 76 回全国大会島根大会および同時開催の IX GeoSciEd 2022 島根大会について進捗状況の説明があった。2022 年度第 1 回定例評議員会は島根大会会場 (くにびきメッセ) で 8 月 21 日 16 時から、また日本地学教育学会総会は 8 月 23 日 13 時から対面で開催される。

IX GeoSciEd 2022 の海外からの発表申し込みは順調で、参加者についての詳細が固まり次第追って報告される。第 76 回全国大会島根大会の講演申し込み〆切は 6 月 30 日となっている。会期中には例年どおり、口頭・ポスター発表、ジュニア発表、記念講演、懇親会、巡検などが予定されており、ジュニア発表はポスター発表 (Poster Presentation) 会場 23 日午前中に、記念講演 (Keynote Presentation) は同日 14 時から島根大学名誉教授野村律夫先生に、24 日 19 時からの懇親会 (Conference Dinner, Matsue Vogel Park) には松江市長から挨拶をいただく事になっている。

5. 本年度地学教育功労賞・渡部景隆奨励賞・論文賞選考について (上栗：高橋代)

前回の常務委員会で報告されたように、本年度地学教育功労賞および渡部景隆奨励賞については、6 月 30 日〆切で学会ホームページ等から公募を開始している。また、論文賞についても、例年通り選考が進められている。

6. 広報委員会議事録およびパンフレット改訂について (宮下：小森代)

次年度、2022 年度広報委員 (宮下委員長，吉富副委員長，小森，竹下，藤平，菅澤の各委員) の選出 (再任可) と入会案内パンフレットの改訂案が示され、それぞれ承認された。

7. 入会者・退会者について (中林)

入会者および退会者は今回無し

\* 正会員 418，購読有料会員 24，購読無料会員 23，学生 10，在外 0，シニア会員 67，名誉 3：合計 545。

8. 国際文献社への業務委託契約書について (中林)

次年度の国際文献社との業務委託契約書の内容について検討，承認された。

## 9. その他

### 1) 「おうちで地学3」について (小森)

小森会員を中心に天文関係の教育実践をテーマに「おうちで地学3」の開催を承認した。6月18日(土)16時からのオンライン(Zoom)開催で、事前申し込みが必要、非会員の参加も認める。

### 2) 会員からの教科書記述の指摘について

前回の常務委員会で議題にされた、「地学」教科書の記述についての会員からの指摘に関して、内記会員から質問があった。まずは、指摘のあった箇所について、教科書記述内容の調査を行う。

報 告：

## 1. 各種委員会報告

### 1) 「地学教育」編集委員会 (西浦)

西浦編集委員長から「地学教育」についての編集・発行状況が報告された。

- ・原著論文16件、資料論文9件、総説論文1件、解説論文1件 = 計27件  
(前回以降 原著論文2、資料論文2の投稿有り)
- ・第74巻第2号 --- 原著論文2件、資料論文2件掲載、再校確認中。
- ・第74巻第3号 --- 原著論文3件、資料論文1件掲載、取りまとめ中。
- ・第74巻第4号 --- 原著論文1件、資料論文3件、解説論文1件掲載、取りまとめ中。  
(第3・4号は合併号として発行する方向で準備中)
- ・第75巻第1号 --- 掲載予定論文無し。

特集号編集状況の報告：

- ・(前回報告) 審査期間を2022年5月末頃まで延長：掲載は第75巻1号
- ・11編中、編集途中が7編、取り下げが3編、掲載不可が1編。

また、時期「地学教育」編集委員会は、現在の編集委員12名中、5名が留任、7名が退任予定。次期編集委員長には上栗伸一会員、および次期副編集委員長には2名が内定し、本人も了承済である。

### 2) 「みんなの地学」編集委員会 (廣木)

「みんなの地学」第3号は初校段階で、第3号は6月中に発行予定である。また、第2号のJ-STAGEへのアップロードが進められ、7/1公開予定である。

## 2. その他

### 1) 発刊済み「地学教育」目次について (宮下)

発刊済みの「地学」「地学教育」の1953年から2021年までの目次を学会ホームページに掲載した。

### 2) 地学教育関連の新聞記事について (久田)

5/11の朝日新聞の社説に地学履修率についての記事が掲載され、また、読売新聞でも5月に5回シリーズで「教育ルネサンス-高校地学」とした記事が掲載される予定である。

\*次回、2021年度 第6回常務委員会 7月28日(木)開催。